

### 多数傷病者対応訓練を実施します

～中央消防署と千葉大学医学部附属病院などの医療関係機関の連携に加え、今年度は初めて地域住民が参加～

中央消防署では、近年の全国各地で発生している多数傷病者事故を想定し、「地域の消防・救急医療体制において、通常業務の範囲では対応できないような多数の重症者を伴う事故災害」に万全を期すため、千葉大学医学部附属病院はじめ医療関係機関及び地域住民と連携し、「多数傷病者訓練」を実施しますので、お知らせします。

#### 1 概要

局地的、かつ、同時多数の傷病者が発生したことを想定し、組織的な部隊運用の確立と的確な情報収集及び迅速・安全な傷病者の救出・救護活動を展開、更に千葉大学医学部附属病院等の医療機関及び地域住民と協力した災害医療対応訓練を行うことで、効率的な傷病者搬送体制の確認と合せ災害医療に対する理解を深め、災害対応能力の更なる向上を図ることを目的として、多数傷病者対応訓練を実施する。

#### 2 日時

平成30年9月9日（日）9：00～12：00

#### 3 場所

千葉大学医学部附属病院敷地内「職員駐車場」（中央区亥鼻1丁目8番1号）

#### 4 参加予定者

千葉市中央消防署（消防隊54人） 出向車両9台 ヘリコプター1機  
千葉大学医学部附属病院 職員100人程度 出向車両1台（COMET）  
千葉市立青葉病院 職員1人（医師）  
千葉市立海浜病院 職員1人（医師）  
千葉医療センター 職員1人（医師）  
千葉県救急医療センター 職員1人（医師）  
千葉大学医学部 学生 10人  
国際医療福祉専門学校 学生40人  
地域住民 20人程度

#### 5 内容

多数傷病者対応訓練及び院内トリアージ訓練等（9：00～12：00）

イベント会場で「男性が刃物を持って暴れ、避難した観客が将棋倒しとなり多数の負傷者が発生している。」との想定により、救出・トリアージ・救命処置及び搬送訓練を実施します。

また、千葉大学医学部附属病院内では、搬送された傷病者を院内でトリアージを行い救命処置等を施す他、屋上ヘリポートから消防ヘリコプターによる転院搬送訓練を行います。

#### 6 取材について

(1) 取材を希望される方は、9月3日（月）17：00までに、中央消防署消防課（電話 202-1616）秋庭、竹内までご連絡ください。

なお、駐車スペースについては千葉大学医学部附属病院一般駐車場です。

(2) 前日、当日の市域災害発生状況、気象状況等により訓練を中止する場合があります。

天候悪化が予想される場合は9月7日（金）16：00に中止を決定し、訓練当日の中止については、7：00に決定します。

中止となった場合には、取材を申し込みされた方に対し、担当より中止の旨を連絡します。

(3) 訓練の進行状況により訓練内容に変更が生じることがあります。